

ネットワーク機能、SDカード機能をお使いになる前に

品番：TH-L730NT
TH-L780NT

はじめにお読みください

ネットワーク機能、SDカード機能の詳細説明については付属CD-ROMに記録されている説明書をご覧ください。



付属のCD-ROMは、コンピューター用以外のCDプレーヤーでは再生しない



禁止

付属のCD-ROMは、コンピューター専用です。一般のオーディオCDプレーヤーで誤って再生すると、大音量で再生され耳を傷めたり、スピーカーなどが損傷する場合があります。

特長

SDカードやマルチメディアカードに記録されたJPEGやPNG画像の再生機能搭載(パソコンレスプレゼンテーション可能)

SDカードやマルチメディアカードに記録されたDCF準拠のJPEGまたはPNG画像を再生することができます。あらかじめプレゼンテーションや画像ファイルなどをSDカードに記録しておけば、本機単体でのプレゼンテーションが可能となります。

画像データを無線で受信・投写できるワイヤレス機能搭載(ワイヤレスプレゼンテーション可能)

PNG、JPEG、BMPのパソコンで作成された画像ファイルを同梱の「ワイヤレスマネージャー 2.0」ソフトウェアを利用してパソコンから無線LANで送信し、プロジェクターで受信・投写を行うことができます。複数のパソコンから画像転送が可能です。また、プロジェクターのSDカードにデータ保存ができますので、ストレスのない画像切替えを行うことができます。

Webブラウザコントロール機能

Webブラウザでプロジェクターにアクセスし、プロジェクターを設定したり、SDカードのデータを操作することができます。

ワイヤレスマネージャー 2.0

「ワイヤレスマネージャー 2.0」をパソコンにインストールすることで次のような機能が使えます。

- ・ ネットワーク上の複数のプロジェクターを登録することができます。
- ・ パソコンの画像をプロジェクターに転送、投写することができます。
- ・ 画像データの一覧表示から選択してプロジェクターに転送、投写することができます。
- ・ 画像データの自動再生ができます。
- ・ プロジェクターに装填されているSDカードに映像データを保存させ、映像のクイック切替えができます。
- ・ Webブラウザコントロールの起動ができます。

PowerPointで作成したプレゼンテーションもワイヤレスで投写可能

プレゼンテーションソフトウェアのMicrosoft PowerPoint 97/2000/2002で作成されたプレゼンテーションファイルを、本機で受信可能なJPEGやPNG 画像に簡単に変換することができる「イメージクリエイター 1.0」ソフトウェアを同梱しました。変換済みのJPEGまたはPNG 画像を「ワイヤレスマネージャー 2.0」で送信すれば、プレゼンテーションをワイヤレスで行うことが可能になります。

また、SDカードに記録すれば、本機単体でのプレゼンテーションが可能になります。

使用環境の確認

付属のCD-ROM内のソフトウェアやPCカードアダプターを使用するには、下記の条件を満たすコンピューターが必要となります。

Windowsの場合

- OS: Windows98SE/Me/2000/XPプリインストール
CPU: PentiumII以上もしくは完全互換のプロセッサ搭載
(Celeron 400 MHz以上を推奨)
メモリー: 64 MB以上(Windows2000/XPの場合は、128 MB以上)
ハードディスクの空き容量:
44 MB以上
ハード条件: CD-ROMドライブ(ソフトウェアのインストール、取扱説明書の閲覧)
PC(PCMCIA)カードスロット(TYPEIIまたはTYPEIII)を内蔵
(SDカード読み書き用)
ワイヤレスカード(TW-CDWL1)がインストールされており、正常に動作すること
Webブラウザ: インターネットエクスプローラー4.0以上
ネットスケープコミュニケーター4.5以上

Macintoshの場合

MacintoshではCD-ROM中の取扱説明書の閲覧、SDカードの編集、及びWebブラウザコントロールのみ可能です。付属のワイヤレスマネージャー及びイメージクリエイターソフトウェアは使用できません。

- OS: Mac OS 8.6以降
CPU: Power PCプロセッサ搭載
メモリー: 64 MB以上
ハードディスクの空き容量:
24 MB以上
ハード条件: CD-ROM(取扱説明書の閲覧)
PC(PCMCIA)カードスロット(TYPEIIまたはTYPEIII)を内蔵
(SDカード読み書き用)
Webブラウザ: インターネットエクスプローラー5.0以上
ネットスケープコミュニケーター4.5以上

お知らせ

上記のシステム環境以外で使用された場合、および自作コンピューターで使用された場合の動作保証は一切しませんので、あらかじめご了承ください。

上記の条件を満たす、すべてのコンピューターについて動作を保証するものではありません。

CD-ROM内の説明書を読むには

本機に付属のCD-ROMには取扱説明書がPDF(Portable Document Format)形式のファイルで納められています。

PDFを利用するにはAdobe Acrobat Reader 5.05をインストールする必要があります。(すでにAcrobat Reader 3.0などの旧バージョンがインストールされている場合は、いったんAcrobat Reader 3.0をアンインストールする必要があります。)

Adobe Acrobat Reader 5.05 (Windows 版) のインストール

- ① CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入する
- ② CD-ROM内の「Acrobat Reader」フォルダを開く
- ③ 「Japanese」フォルダを開く
- ④ 「Ar505jpn.exe」をダブルクリックし実行する

以降、画面に表示される手順に従ってインストールを行ってください。

取扱説明書の閲覧方法

- ① CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入する
- ② CD-ROMを開く
- ③ CD-ROM内の「index.pdf」をダブルクリックし実行する
Adobe Acrobat Readerが起動し、一覧が表示されます。
- ④ 使用するモデル名、言語をクリックする
指定された説明書が開きます。

説明書の操作のしかた

- ・ もくじの表示.....各ページ上部の「もくじ」をクリックする
- ・ 次のページを表示.....ツールバーの▶をクリックする
- ・ 前のページを表示.....ツールバーの◀をクリックする
- ・ 前に表示した画面に戻る.....ツールバーの◀をクリックする

お知らせ

- ・ 各ページ内の赤色の文字をクリックすることで、そのページへ移動することができます。
- ・ 詳細は、Acrobat Readerのヘルプをご覧ください。

ワイヤレスマネージャー 2.0 をインストールする

プロジェクターに画像を転送するとき、パソコンで「ワイヤレスマネージャー 2.0」を使用します。ワイヤレスマネージャー 2.0で扱える画像形式は、BMP、JPEG、PNG形式です。

「ワイヤレスマネージャー 2.0」の機能は、下記の通りです。

- ・ネットワーク上の複数のプロジェクターを登録することができます。
- ・パソコンの画像をキャプチャー(取り込み)し、プロジェクターに転送、投写することができます。
- ・プレゼンモードにより画像データを先送りし、映像の切替えを早くすることができます。
- ・すでに用意してある画像フォルダから、画像ファイルを一覧表示し、選択してプロジェクターに転送、投写することができます。また、自動再生も行えます。
- ・プロジェクターに装填されているSDカードに映像データを転送し、事前に保存することができます。この機能により、映像のクイック切替えが可能になります。

インストールする前に

Windows98SE/Me/2000/XP 以外のコンピューターでは動作しません。

インストール手順

- ① CD-ROM をCD-ROM ドライブに挿入する
- ② CD-ROM 内の「WIRELESS MANAGER 2.0」フォルダを開く
- ③ 「Japanese」フォルダを開く
- ④ 「Setup.exe」をダブルクリックし実行する
以降、画面に表示される手順に従ってインストールを行ってください。

イメージクリエーター 1.0 をインストールする

「イメージクリエーター 1.0」の機能は、下記の通りです。

- ・ Microsoft PowerPointで作成されたプレゼンテーションファイル(拡張子が [.ppt])を、本機が再生することができるDCF準拠のJPEGまたはPNG 画像に変換します。(この機能は、Microsoft PowerPointがインストールされていないと動作しません。)
- ・ JPEG、BMP、TIFF、PNG形式の画像を、本機が再生することができるDCF準拠のJPEGまたはPNG 画像に変換します。
- ・ 画面サイズを変更することができます。
- ・ 取り込んだ映像を並べ替えて表示、保存することができます。
- ・ 変換した画像データをSDカードまたは、パソコンのHDに保存することができます。

インストールする前に

Windows98SE/Me/2000/XP以外のコンピュータでは動作しません。

インストール手順

- ① CD-ROMをCD-ROMドライブに挿入する
- ② CD-ROM内の「IMAGE CREATOR」フォルダを開く
- ③ 「Setup.exe」をダブルクリックし実行する
以降、画面に表示される手順に従ってインストールを行ってください。

ソフトウェア使用許諾書

ご注意

- ・ 付属のCD-ROMのソフトウェアの使用に関しては、本書中に記載しております条件の制約を受けます。付属のCD-ROMの包装を開封される前に、ソフトウェア使用許諾書の内容を十分に確認ください。付属のCD-ROMの包装を開封されますと、あなたはソフトウェア使用許諾書に同意したことになります。もしソフトウェア使用許諾書に同意なさらない場合には、付属のCD-ROMの包装を開封しないで返却してください。

本ソフトウェアについては、「ソフトウェア使用許諾書」の内容を承諾していただくことが、ご使用の条件になっております。

第1条 権利

お客様は、本ソフトウェア(CD-ROM、取扱説明書などに記録または記載された情報のことをいいます)の使用権を得ることはできませんが、著作権もしくは知的財産権がお客様に移転するものではありません。

第2条 第三者の使用

お客様は、有償あるいは無償を問わず、本ソフトウェアおよびそのコピーしたものを第三者に譲渡あるいは使用させることはできません。

第3条 コピーの制限

本ソフトウェアのコピーは、保管(バックアップ)の目的のためだけに限定されます。

第4条 使用コンピューター

本ソフトウェアは、お客様が所有または管理する複数台のコンピューターにおいて使用することができます。ただし、本機の使用を伴う場合に限定されます。

第5条 解析、変更または改造

本ソフトウェアの解析、変更または改造を行わないでください。お客様の解析、変更または改造により、何らかの欠陥が生じたとしても、弊社では一切の保証をいたしません。また、解析、変更または改造の結果、万一お客様に損害が生じたとしても弊社および販売店、販売代理店等は責任を負いません。

第6条 アフターサービス

お客様が使用中、本ソフトウェアに不具合が発生した場合、弊社窓口まで電話または文書でお問い合わせください。お問い合わせの本ソフトウェアの不具合に関して、弊社が知り得た内容の誤り(バグ)や使用方法の改良など必要な情報をお知らせいたします。なお、本ソフトウェア仕様は予告なく変更することがあります。

第7条 免責

本ソフトウェアに関する弊社の責任は、上記第6条のみとさせていただきます。本ソフトウェアのご使用にあたり生じたお客様の損害および第三者からのお客様に対する請求については、弊社および販売店、販売代理店等はその責任を負いません。なお、本機の使用を伴わない本ソフトウェアの動作保証は一切行いません

第8条 輸出管理

お客様は、本ソフトウェアを購入した国以外の国に持ち出される場合、その国および関係する各国の輸出管理に関連する法規を遵守してください。

ワイヤレスマネージャー/イメージクリエイターは下記のソフトウェアを使用しております。

LEADTOOLS

Copyright (C) 2001 LEAD Technologies, Inc.

商標について

- ・ SDロゴは商標です。
- ・ Windows、PowerPointは、米国Microsoft Corporation(マイクロソフト社)の米国およびその他の国の商標または登録商標です。
- ・ Macintoshは、米国Apple Computer Inc.(アップルコンピュータ社)の登録商標です。
- ・ Adobe Acrobat ReaderはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。
- ・ Pentium、Celeronは、米国Intel Corporation(インテル社)の登録商標です。
- ・ その他、この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

M0502-4122

松下電器産業株式会社
システム事業グループ

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎ (06)6901-1161